

一般質問

本定例会の12月1日から4日間にわたり、16人の議員が市政について45項目の一般質問を行いました。その要旨は次のとおりです。紙面の都合上、1人1項目のみ掲載しています。なお、その他の質問項目については、市議会ホームページに掲載しておりますのでご覧ください。

問 「美味しい病院食」は病気やケガの回復に寄与することはもちろん、病院選びの一つの基準と捉えられる。市立病院の病院食を「美味しい病院食」として推進するための取り組みについて、病院食に対する考え方、認識は。

答 病院食を入院中の治療の一環と位置付け、栄養管理、病状回復および生活の質向上を支える重要な医療行為とし、病状や嚥下機能に合わせ提供している。また、病院食は心身の癒しを与える大事な要素と認識している。

問 病院食改善のために現在取り組んでいることについては。答 入院患者満足度調査などによる意見収集、栄養管理委員会などにおける多職種との意見交

換、旬の食材を取り入れた行事・イベント食の実施、他院の好事例研究など、推進に向け、鋭意努力している。また、委託業者は献立作成から調理までの工夫や調理技能向上など、病院職員と連携しながら進めていく。

問 献立の種類を増やすなど創意工夫を進めるのと、が、見解は。

答 現在、産科食をインスタグラムに掲載し紹介している。行事食や一般食などは院内デジタル掲示板や広報誌で紹介しているが、他院などを参考にSNSの活用を含め、効果的な情報発信について研究していく。

稻城市立病院で「美味しい病院食」を推進することについて



村上
議員

換台を設置するなど、男性が子供のおむつを交換できる環境を整備すべきと考えるが、見解は。

答 男性の育児参加が進む現状を踏まえ、男性も利用しやすいフリートイレを中心におむつ交換台を設置しているほか、一部の公共施設では男子トイレにおいてもおむつ交換台を設置している。引き続き状況に応じ適切に対応していきたい。

問 現在、市立図書館ウエブサイトには効果的と考えるが、見解は。

答 現在、産科食をインスタグラムに掲載し紹介している。行事食や一般食などは院内デジタル掲示板や広報誌で紹介しているが、他院などを参考にSNSの活用を含め、効果的な情報発信について研究していく。

問 男性の育児休暇取得率が高い中、男子トイレにおむつ交換台を設置するなど、男性が子供のおむつを交換できる環境を整備すべきと考えるが、見解は。

答 稲城市立図書館のバリアフリーの対応状況を示すマークの掲示は市ウェブサイトの図書館施設案内に掲示しているが、市立図書館ウェブサイトにも掲示するよう、対応していく。

問 陣痛時に備え、移動手段確保などについて市ウェブサイトで市民に掲示を行うべきと考えるが、見解は。

答 市では妊婦さん面接で、出産時の移動手段を含めた出産準備などを分かりやすくまとめたいなぎ妊娠・出産セルフプランを用い、一人一人の状況に寄り添い、確認や情報提供を行つておらず、改訂後、市ウェブサイトに掲載予定である。

問 不審者に後をつけられた、露出狂が出たなど、トイレ付近で犯罪に繋がりかねない事が起きており、防犯カメラは抑止も含め必要であるが、それ以外にも、電灯を明るくするなどの改善はできる。何かあってからでは遅いので早急な確認と対応を求めるが、防犯対策については。

答 犯罪が起つてから環境作

りを基本とし、トイレの出入り口付近の見通しの確保や緊急警報装置の設置、過去に犯罪行為などがあった箇所への防犯カメラの設置を行っている。

問 洋式トイレは、子ども・妊婦・高齢者や身体の不自由な方にも利用しやすい設計である。衛生面ではフタの利用で感染症対策となり、災害時などの多様な状況に対応でき、「トイレ難民」問題の軽減も期待される。

答 和式便器40基、洋式便器27基。公園施設の老朽化などによる大規模修繕などの機会を捉え、トイレの洋式化を行う。

問 公園・緑地のトイレについて臭いや汚れなどがひどいとの声があり、防犯上も改善が必要と考えるが、清掃の実施状況は。

答 指定管理者である公益財団法人いなぎグリーンウェルネス財団において、公園利用者が多い4月から9月は月・水・金の週3回、10月から3月は月・金の週2回実施している。

問 不審者に後をつけられた、露出狂が出たなど、トイレ付近で犯罪に繋がりかねない事が起きており、防犯カメラは抑止も含め必要であるが、それ以外にも、電灯を明るくするなどの改善はできる。何かあってからでは遅いので早急な確認と対応を求めるが、防犯対策については。

答 犯罪が起つてから環境作

りを基本とし、トイレの出入り口付近の見通しの確保や緊急警報装置の設置、過去に犯罪行為などがあった箇所への防犯カメラの設置を行っている。

問 洋式トイレは、子ども・妊婦・高齢者や身体の不自由な方にも利用しやすい設計である。衛生面ではフタの利用で感染症対策となり、災害時などの多様な状況に対応でき、「トイレ難民」問題の軽減も期待される。

答 和式便器40基、洋式便器27基。公園施設の老朽化などによる大規模修繕などの機会を捉え、トイレの洋式化を行う。

問 公園・緑地のトイレについて臭いや汚れなどがひどいとの声があり、防犯上も改善が必要と考えるが、清掃の実施状況は。

答 指定管理者である公益財団法人いなぎグリーンウェルネス財団において、公園利用者が多い4月から9月は月・水・金の週3回、10月から3月は月・金の週2回実施している。

問 不審者に後をつけられた、露出狂が出たなど、トイレ付近で犯罪に繋がりかねない事が起きており、防犯カメラは抑止も含め必要であるが、それ以外にも、電灯を明るくするなどの改善はできる。何かあってからでは遅いので早急な確認と対応を求めるが、防犯対策については。

答 犯罪が起つてから環境作

りを基本とし、トイレの出入り口付近の見通しの確保や緊急警報装置の設置、過去に犯罪行為などがあった箇所への防犯カメラの設置を行っている。

問 洋式トイレは、子ども・妊婦・高齢者や身体の不自由な方にも利用しやすい設計である。衛生面ではフタの利用で感染症対策となり、災害時などの多様な状況に対応でき、「トイレ難民」問題の軽減も期待される。

答 和式便器40基、洋式便器27基。公園施設の老朽化などによる大規模修繕などの機会を捉え、トイレの洋式化を行う。

問 公園・緑地のトイレについて臭いや汚れなどがひどいとの声があり、防犯上も改善が必要と考えるが、清掃の実施状況は。

答 指定管理者である公益財団法人いなぎグリーンウェルネス財団において、公園利用者が多い4月から9月は月・水・金の週3回、10月から3月は月・金の週2回実施している。

問 不審者に後をつけられた、露出狂が出たなど、トイレ付近で犯罪に繋がりかねない事が起きており、防犯カメラは抑止も含め必要であるが、それ以外にも、電灯を明るくするなどの改善はできる。何かあってからでは遅いので早急な確認と対応を求めるが、防犯対策については。

答 犯罪が起つてから環境作

りを基本とし、トイレの出入り口付近の見通しの確保や緊急警報装置の設置、過去に犯罪行為などがあった箇所への防犯カメラの設置を行っている。

問 洋式トイレは、子ども・妊婦・高齢者や身体の不自由な方にも利用しやすい設計である。衛生面ではフタの利用で感染症対策となり、災害時などの多様な状況に対応でき、「トイレ難民」問題の軽減も期待される。

答 和式便器40基、洋式便器27基。公園施設の老朽化などによる大規模修繕などの機会を捉え、トイレの洋式化を行う。

問 公園・緑地のトイレについて臭いや汚れなどがひどいとの声があり、防犯上も改善が必要と考えるが、清掃の実施状況は。

答 指定管理者である公益財団法人いなぎグリーンウェルネス財団において、公園利用者が多い4月から9月は月・水・金の週3回、10月から3月は月・金の週2回実施している。

問 不審者に後をつけられた、露出狂が出たなど、トイレ付近で犯罪に繋がりかねない事が起きており、防犯カメラは抑止も含め必要であるが、それ以外にも、電灯を明るくするなどの改善はできる。何かあってからでは遅いので早急な確認と対応を求めるが、防犯対策については。

答 犯罪が起つてから環境作

りを基本とし、トイレの出入り口付近の見通しの確保や緊急警報装置の設置、過去に犯罪行為などがあった箇所への防犯カメラの設置を行っている。

問 洋式トイレは、子ども・妊婦・高齢者や身体の不自由な方にも利用しやすい設計である。衛生面ではフタの利用で感染症対策となり、災害時などの多様な状況に対応でき、「トイレ難民」問題の軽減も期待される。

答 和式便器40基、洋式便器27基。公園施設の老朽化などによる大規模修繕などの機会を捉え、トイレの洋式化を行う。

問 公園・緑地のトイレについて臭いや汚れなどがひどいとの声があり、防犯上も改善が必要と考えるが、清掃の実施状況は。

答 指定管理者である公益財団法人いなぎグリーンウェルネス財団において、公園利用者が多い4月から9月は月・水・金の週3回、10月から3月は月・金の週2回実施している。

問 不審者に後をつけられた、露出狂が出たなど、トイレ付近で犯罪に繋がりかねない事が起きており、防犯カメラは抑止も含め必要であるが、それ以外にも、電灯を明るくするなどの改善はできる。何かあってからでは遅いので早急な確認と対応を求めるが、防犯対策については。

答 犯罪が起つてから環境作

りを基本とし、トイレの出入り口付近の見通しの確保や緊急警報装置の設置、過去に犯罪行為などがあった箇所への防犯カメラの設置を行っている。

問 洋式トイレは、子ども・妊婦・高齢者や身体の不自由な方にも利用しやすい設計である。衛生面ではフタの利用で感染症対策となり、災害時などの多様な状況に対応でき、「トイレ難民」問題の軽減も期待される。

答 和式便器40基、洋式便器27基。公園施設の老朽化などによる大規模修繕などの機会を捉え、トイレの洋式化を行う。

問 公園・緑地のトイレについて臭いや汚れなどがひどいとの声があり、防犯上も改善が必要と考えるが、清掃の実施状況は。

答 指定管理者である公益財団法人いなぎグリーンウェルネス財団において、公園利用者が多い4月から9月は月・水・金の週3回、10月から3月は月・金の週2回実施している。

問 不審者に後をつけられた、露出狂が出たなど、トイレ付近で犯罪に繋がりかねない事が起きており、防犯カメラは抑止も含め必要であるが、それ以外にも、電灯を明るくするなどの改善はできる。何かあってからでは遅いので早急な確認と対応を求めるが、防犯対策については。

答 犯罪が起つてから環境作

りを基本とし、トイレの出入り口付近の見通しの確保や緊急警報装置の設置、過去に犯罪行為などがあった箇所への防犯カメラの設置を行っている。

問 洋式トイレは、子ども・妊婦・高齢者や身体の不自由な方にも利用しやすい設計である。衛生面ではフタの利用で感染症対策となり、災害時などの多様な状況に対応でき、「トイレ難民」問題の軽減も期待される。

答 和式便器40基、洋式便器27基。公園施設の老朽化などによる大規模修繕などの機会を捉え、トイレの洋式化を行う。

問 公園・緑地のトイレについて臭いや汚れなどがひどいとの声があり、防犯上も改善が必要と考えるが、清掃の実施状況は。

答 指定管理者である公益財団法人いなぎグリーンウェルネス財団において、公園利用者が多い4月から9月は月・水・金の週3回、10月から3月は月・金の週2回実施している。

問 不審者に後をつけられた、露出狂が出たなど、トイレ付近で犯罪に繋がりかねない事が起きており、防犯カメラは抑止も含め必要であるが、それ以外にも、電灯を明るくするなどの改善はできる。何かあってからでは遅いので早急な確認と対応を求めるが、防犯対策については。

答 犯罪が起つてから環境作

りを基本とし、トイレの出入り口付近の見通しの確保や緊急警報装置の設置、過去に犯罪行為などがあった箇所への防犯カメラの設置を行っている。

問 洋式トイレは、子ども・妊婦・高齢者や身体の不自由な方にも利用しやすい設計である。衛生面ではフタの利用で感染症対策となり、災害時などの多様な状況に対応でき、「トイレ難民」問題の軽減も期待される。

答 和式便器40基、洋式便器27基。公園施設の老朽化などによる大規模修繕などの機会を捉え、トイレの洋式化を行う。

問 公園・緑地のトイレについて臭いや汚れなどがひどいとの声があり、防犯上も改善が必要と考えるが、清掃の実施状況は。

答 指定管理者である公益財団法人いなぎグリーンウェルネス財団において、公園利用者が多い4月から9月は月・水・金の週3回、10月から3月は月・金の週2回実施している。

問 不審者に後をつけられた、露出狂が出たなど、トイレ付近で犯罪に繋がりかねない事が起きており、防犯カメラは抑止も含め必要であるが、それ以外にも、電灯を明るくするなどの改善はできる。何かあってからでは遅いので早急な確認と対応を求めるが、防犯対策については。

答 犯罪が起つてから環境作

りを基本とし、トイレの出入り口付近の見通しの確保や緊急警報装置の設置、過去に犯罪行為などがあった箇所への防犯カメラの設置を行っている。

問 洋式トイレは、子ども・妊婦・高齢者や身体の不自由な方にも利用しやすい設計である。衛生面ではフタの利用で感染症対策となり、災害時などの多様な状況に対応でき、「トイレ難民」問題の軽減も期待される。

答 和式便器40基、洋式便器27基。公園施設の老朽化などによる大規模修繕などの機会を捉え、トイレの洋式化を行う。

問 公園・緑地のトイレについて臭いや汚れなどがひどいとの声があり、防犯上も改善が必要と考えるが、清掃の実施状況は。

答 指定管理者である公益財団法人いなぎグリーンウェルネス財団において、公園利用者が多い4月から9月は月・水・金の週3回、10月から3月は月・金の週2回実施している。

問 不審者に後をつけられた、露出狂が出たなど、トイレ付近で犯罪に繋がりかねない事が起きており、防犯カメラは抑止も含め必要であるが、それ以外にも、電灯を明るくするなどの改善はできる。何かあってからでは遅いので早急な確認と対応を求めるが、防犯対策については。

答 犯罪が起つてから環境作

りを基本とし、トイレの出入り口付近の見通しの確保や緊急警報装置の設置、過去に犯罪行為などがあった箇所への防犯カメラの設置を行っている。

問 洋式トイレは、子ども・妊婦・高齢者や身体の不自由な方にも利用しやすい設計である。衛生面ではフタの利用で感染症対策となり、災害時などの多様な状況に対応でき、「トイレ難民」問題の軽減も期待される。

答 和式便器40基、洋式便器27基。公園施設の老朽化などによる大規模修繕などの機会を捉え、トイレの洋式化を行う。

問 公園・緑地のトイレについて臭いや汚れなどがひどいとの声があり、防犯上も改善が必要と考えるが、清掃の実施状況は。

答 指定管理者である公益財団法人いなぎグリーンウェルネス財団において、公園利用者が多い4月から9月は月・水・金の週3回、10月から3月は月・金の週2回実施している。

問 不審者に後をつけられた、露出狂が出たなど、トイレ付近で犯罪に繋がりかねない事が起きており、防犯カメラは抑止も含め必要であるが、それ以外にも、電灯を明るくするなどの改善はできる。何かあってからでは遅いので早急な確認と対応を求めるが、防犯対策については。